

平成17年11月30日

従業員各位

株式会社 徳 ・株式会社傳六
株式会社 傳七・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。
毎年この時期なると私は翌年の手帳を購入します。真っ白な何も書き込まれていない手帳を見るとわくわくします。買ったての手帳に本年度の引継ぎ事項や来年の目標を書き込みながら来年の行動計画を立てます。今年やり残したことはないか。もっとうまく出来る方法はなかったかを省みながら自分自身の棚卸を行います。去年の今頃に購入した手帳は今はもうぼろぼろで、手を触れるところは真っ黒です。しかしその手帳には1年間の軌跡と私の夢や会社の目標がしっかりと書き込まれ、私の行動の基本となってきました。短い一年間をいかに有効に充実させながら成果を出し、目標を達成させるかを常に考える最愛の道具となってきました。人生の中で目標を設定するという事はとても大切な事です。子供の頃は「夢は何?」と言われたら「野球選手」と素直に言えたのに大人になると「今からはもう無理だよな」とか自分で言い訳をして自分をセーブしてしまいます。周りの目や体裁が気になって夢にふさわしいものなのかとか思ってしまうがちです。そういう余計なものを取っ払ってやってみたい事を書き出す事が大切と考えます。「あの店でこれを食べてみたい」のような些細なものでよいと思います。小さなことでもいいから望みを書き続ける事が大切です。そうすることが自分の人生そのものを考える習慣となり自身の人生を設計してみようとなります。夢の実現に年齢は関係ありません。以上のことをみなさまが実行される事を私は切に希望いたします。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々